

		項目	課題・問題点	解決策(行政)	対応案		
						担当課へ伝達	一般質問
全 市 的 な 課 題	1	インフラ整備が遅れている 道路・交通に対する政策の不案内	交通網が他市と比べて脆弱 瀬戸駅の橋が通りにくい コミュニティバスの路線を全路線、全市民が公平性になるように一度リセットして再編成してほしい 窯神橋がだだっ広くて右折が怖い 瀬戸川プロムナード 河川工事はいつまでにやるのか。何のために。 瀬戸川プロムナード何回も修復されて、いつも入札は加藤工務店ばかりですが、瀬戸市との融着はありませんか。 瀬戸蔵側道がいつも大渋滞しているので、瀬戸蔵側、直進側、右折側をしっかりと道路をつくってほしい 駅・公共施設のバリアフリー化 コミュバスは不公平 瀬戸市の渋滞がひどい 通学路が危険 歩道のない道路が多い	歩道のない道路が多いので、歩道を作る 通学路には緑色でラインをひく	将来展望を含めた市民への情報提供を徹底する。 通学路については、定期的に学校・警察・PTAで監視している。物理的に対応できることは対応済み	○	
	2	下水道	下水道値上げ分の都市計画税減免を！ 下水道の値上げ分、都市計画税で徴収されている 下水道値上げの説明会を開いてほしい		市民に周知すること		○
	3	地域活動	行政が市民参加による各連区の清掃活動を支援する。「地域の連携強化」		地域活動の物資支援等が必要		○
	4	防犯灯	防犯灯の補助金支給		不公平が出ないように統一的な施策に検討 町内で支払っている防犯灯の電気料金について、町内会加入・非加入により不公平となる。	○	
	5	人口減少問題		地域に根差した行事を増やす ・ふる里と感ぜられるようにする ・車社会に対する対策を立てる	事業の情報発信をするよう担当課に伝達		○
	6	公共施設に関する問題 学校施設の統合による学校跡地の活用	図書館の場所が悪い 市民公園の老朽化及び更なる発展 公共施設の老朽化 学校跡地の利活用	市民の声を聞く 現場の意見を聞く 老朽化施設の建て替え計画を作る 図書館の移転 移動図書館の常設 学校跡地を子育て施設にする	公共施設等総合管理計画に基づき対応している。市民の声を反映させ、情報提供と情報開示を徹底すること		○
	7	瀬戸市のPRが足りない	瀬戸市の魅力が生かされていない 田舎を生かすべき	・瀬戸市は地盤が固い事をPRする ・瀬戸市の教育を更にPRする ・瀬戸エデュケーションツアーを行う	市内外に向けた更なる情報発信をあらゆる手段を使い行うこと	○	
	8	食料自給率の100%化を目指す農業施策。			瀬戸市の今後の農業政策について見える化する	○	
	9	教育への予算配分が適切ではない・給食費の無償化が必要。			市長公約 12月一般質問実施		○
調 査 研 究 課 題	10	まちの活性化			都市活力委員会で調査・研究中。引き続き委員会で取り組む		
	11	行政の災害時における対応について。			総務生活委員会で調査・研究中。引き続き委員会で取り組む		